

平成 30 年度土壤汚染対策基金事業報告書

基本方針

土壤汚染対策法に基づく指定支援法人として、「土壤汚染対策基金」の適正な運用に努めるとともに、同基金をもとに次の業務を実施した。

事業報告

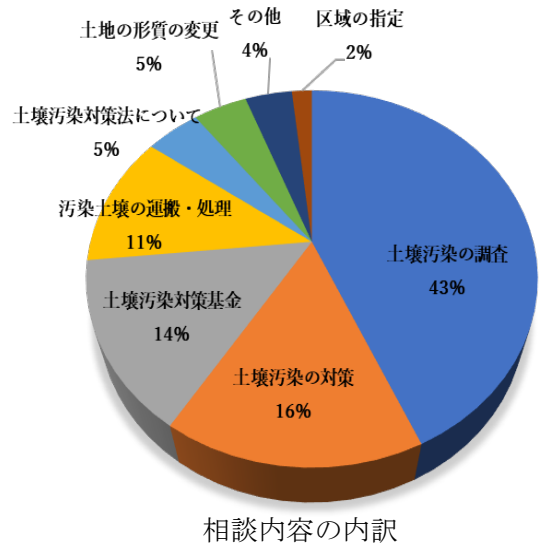
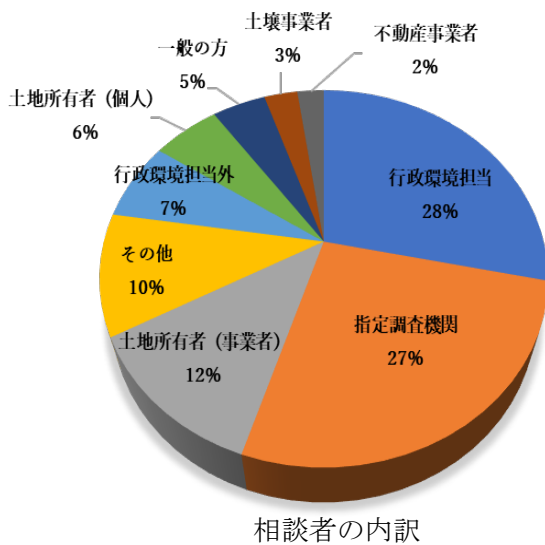
1. 助成金交付事業（経費 0 千円）

助成相談の実施や普及啓発による助成金交付事業の PR に努めたが、都道府県等からの助成金交付の申請はなかった。

2. 照会・相談事業（経費 3,146 千円）

土壤汚染状況調査、要措置区域内の土地における汚染の除去等の措置及び形質変更時要届出区域内の土地における形質変更について、メール等による照会、相談への対応及び助言を行った。また、土地所有者等向けの相談については、当協会事務所での面接相談、セミナー併設相談会（福岡市、名古屋市、大阪市）のほか、電話及びメールでの相談・助言を行った。また、地方自治体からの要望により、土壤汚染に関する相談会を春日井市で開催した。

平成 30 年度の相談件数は、173 件であった。内訳は以下のグラフのとおり。助成金交付相談（助成金交付対象者からの申請手続き等に係る相談業務）は、電話による具体的な相談が 25 件あったが、すぐに申請に至る相談はなかった。



3. リスクコミュニケーション業務（経費 9,369 千円）

土壤汚染対策法の周知およびリスクコミュニケーション等の普及を行うため、以下の事業を実施した。

(1) 土壤汚染対策セミナーの開催

土壤汚染の環境リスクに関する知識の普及及び理解の増進のため、環境省及び当協会の主催による「土壤汚染対策セミナー」を開催（福岡市、名古屋市、大阪市、東京都の4ヵ所、参加人数計1,012人）した。セミナーのプログラムは巻末を参照。

(2) セミナー等への講師派遣

NPO等が開催する土壤環境をテーマとするセミナー等への土壤環境の専門家の派遣（7回、8人）を行った。

No	日付	依頼者	開催地	講演タイトル
1	平成30年8月24日	NPO 土壤汚染対策コンソーシアム	大阪府	土壤汚染対策におけるアプローチの変遷ーリスクベースからサステイナブルベースへー
2	平成30年8月30日	熊本県環境保全協議会	熊本県	土壤汚染対策法の概要と解説
3	平成30年10月16日	春日井市	愛知県	土壤汚染調査対策の概要と操業中の留意点
4	平成30年10月18日	岡山県計量協会	岡山県	土壤汚染対策法における試料採取の方法と土壤・地下水分析の重要性
5	平成30年11月21日	鹿児島市	鹿児島県	土壤汚染対策法における土壤汚染のリスク管理
6	平成31年3月18日	宮城県	宮城県	企業を対象とした土壤汚染対策法の基礎及び改正法を含むポイント
7	平成31年3月18日	宮城県	宮城県	調査から区域指定までの流れ・工場操業中の土壤汚染対策
8	平成31年3月22日	岡山県	岡山県	土壤汚染対策のポイントー事前対策と事後対策の考え方ー

(3) パンフレットの増刷

既存パンフレットの法改正に伴うパンフレット・ホームページの改訂作業を進めた。

(4) 環境イベント等での普及啓発

「土壌・地下水浄化技術展」（平成30年9月26日～28日・東京ビッグサイト東5ホール（東京都江東区）・総来場者数14,465人）、「エコプロ2018」（平成30年12月6日～8日・東京ビッグサイト東ホール（東京都江東区）・総来場者数162,217人）の展示ブース内において、土壌環境及び土壌汚染対策基金のパネルの展示及び土壌環境に関連する冊子等の配布、土壌汚染対策についてわかりやすく解説した映像資料を用いて一般の方への土壌環境への理解に努めた。また、会場では事業者及び広く一般から土壌環境保全に関する相談を受け、特に一般の方への土壌環境への関心と理解に努めた。

(5) ホームページの充実

土壌汚染対策法に関するコンテンツ「法改正の概要」を指定支援法人ホームページに掲載したほか、新規作成のパネル・映像資料の公開やパンフレットの改訂作業を行った。

(6) 土壌汚染に関する展示用パネルの貸出

環境関連イベント、セミナー、講師派遣等で貸出を随時進めた。

(7) その他

土壌汚染対策基金の一層の活用、助成案件の掘り起こしを目的に、都道府県を対象にアンケート調査を実施した。回答結果から個別にヒアリングを実施した。

平成 30 年度 土壤汚染対策セミナープログラム

福岡会場（福岡市） 平成 30 年 11 月 1 日（木）
 愛知会場（名古屋市） 平成 30 年 11 月 13 日（火）
 大阪会場（大阪市） 平成 30 年 11 月 29 日（木）
 東京会場（港区） 平成 30 年 12 月 14 日（金）

時間	所要分	内 容	講師
13:00～13:05	5 分	開会挨拶	日本環境協会 専務理事 柏木順二
13:05～14:35	90 分	土壤汚染対策法の施行状況と改正法の ポイント (質疑応答 5 分)	環境省 水・大気環境局 土壤環境課
14:35～14:50	15 分	休憩	
14:50～15:40	50 分	中小事業者における土壤汚染対策等の 取組のポイント (質疑応答 5 分)	中央開発（株） 技術部 部長 西村 修一
15:40～16:30	50 分	土壤汚染地の利活用等 (質疑応答 5 分)	(一般) 日本不動産研究所 資産ソリューション部 環境室長 廣田 善夫
16:30～16:40	10 分	土壤汚染対策基金の活用について	日本環境協会 専務理事 柏木順二